

平成22年 毎月勤労統計調査地方調査の結果

毎月公表している「広島県の賃金、労働時間及び雇用の動き」について、平成22年の動きを取りまとめた。

1 平成22年の特徴

事業所規模5人以上の事業所における調査産業全体の常用労働者1人平均月間現金給与総額は、前年と同水準であった。所定内給与及び特別に支払われた給与（以下「特別給与」）は、前年に比べ、それぞれ0.3%、4.2%減少した。所定外給与は、前年に比べ、17.7%増加した。（以後、特に断りのない限り、事業所規模5人以上の数字。）

また、調査産業全体の常用労働者1人平均月間所定外労働時間及び製造業の所定外労働時間は、前年に比べ、それぞれ16.2%、37.2%増加した。調査産業全体の常用労働者数は、前年比1.2%減となった。医療、福祉は増加したが、製造業や卸売業、小売業等が減少して全体を押し下げた。

2 賃 金

調査産業全体の現金給与総額は、所定内給与及び特別給与が前年を下回ったが、所定外給与が前年を上回ったことから、前年と同水準となった。

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の現金給与総額は、前年と同水準
調査産業全体のきまって支給する給与は、前年比0.9%増
- (2) 全 国 ⇒ 調査産業全体の現金給与総額は、前年比0.6%増
調査産業全体のきまって支給する給与は、前年比0.3%増

表1 現金給与額（広島県及び全国、常用労働者、調査産業計）

項 目	5人以上				30人以上			
	広 島 県		全 国		広 島 県		全 国	
	実 数	前年比						
	円	%	円	%	円	%	円	%
現金給与総額	306,530	0.0	317,321	0.6	346,311	1.8	360,276	1.4
きまって支給する給与	255,433	0.9	263,245	0.3	281,918	2.5	291,210	0.9
所定内給与	235,469	△0.3	245,038	△0.2	256,330	0.8	267,343	0.2
所定外給与	19,964	17.7	18,207	9.2	25,588	20.7	23,867	11.3
特別に支払われた給与	51,097	△4.2	54,076	2.0	64,393	△0.5	69,066	3.3

注 現金給与総額 = きまって支給する給与 + 特別に支払われた給与（賞与など）
きまって支給する給与 = 所定内給与（基本給など）+ 所定外給与（残業手当・休日出勤手当など）

図1 現金給与額の前年比の推移（広島県、調査産業計、5人以上）

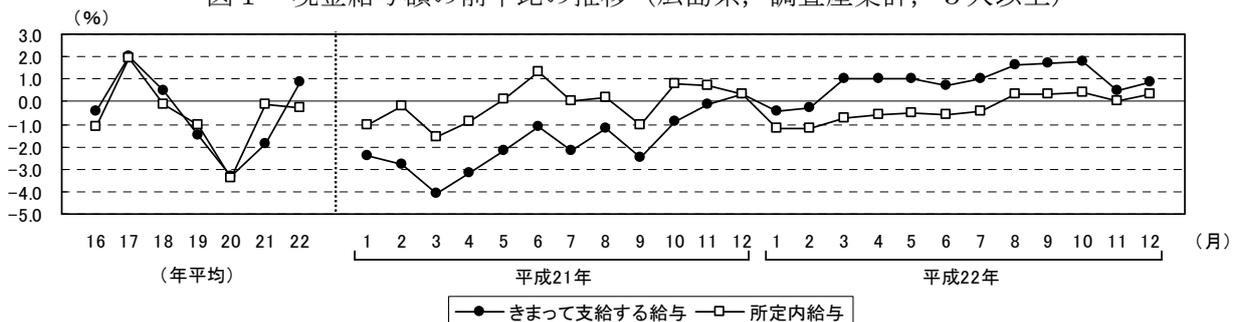
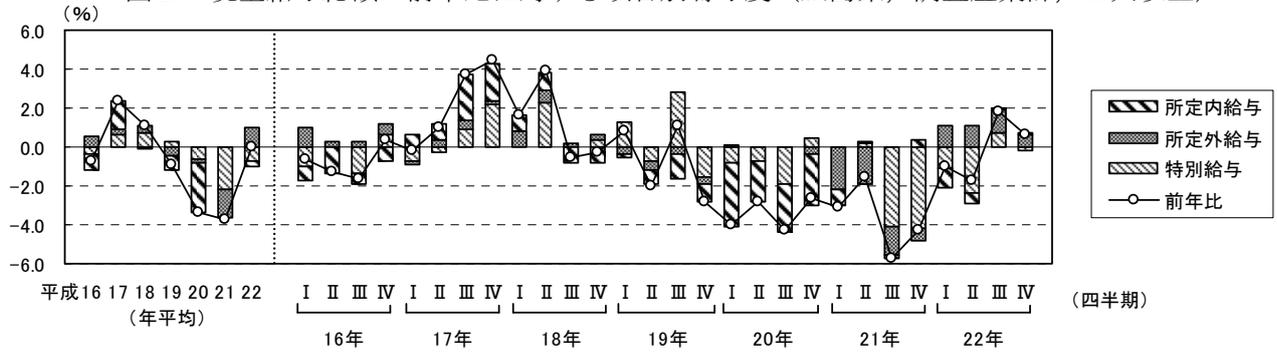


図2 現金給与総額の前年比に対する項目別寄与度（広島県，調査産業計，5人以上）



注 寄与度とは、全体の増加、減少に対し、各項目の変動がどの程度影響を与えるかを示したものである。

3 労働時間

所定外労働時間は、3年ぶりに増加している。また、製造業においては、4年ぶりに増加している。

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の所定外労働時間は、前年比 16.2%増
製造業の所定外労働時間は、前年比 37.2%増
- (2) 全国 ⇒ 調査産業全体の所定外労働時間は、前年比 9.0%増
製造業の所定外労働時間は、前年比 32.3%増

表2 労働時間（広島県及び全国，常用労働者）

項目	5人以上		全国		30人以上		全国	
	実数 時間	前年比 %	実数 時間	前年比 %	実数 時間	前年比 %	実数 時間	前年比 %
総実労働時間	150.2	1.4	146.2	1.4	154.0	2.4	149.8	1.8
所定内労働時間	138.8	0.2	136.2	0.7	140.5	1.0	137.8	1.0
所定外労働時間	11.4	16.2	10.0	9.0	13.5	18.5	12.0	10.6
所定外労働時間(製造業)	16.8	37.2	13.9	32.3	18.1	45.4	15.4	31.7

図3 所定外労働時間の前年比の推移（広島県，調査産業計，製造業，5人以上）

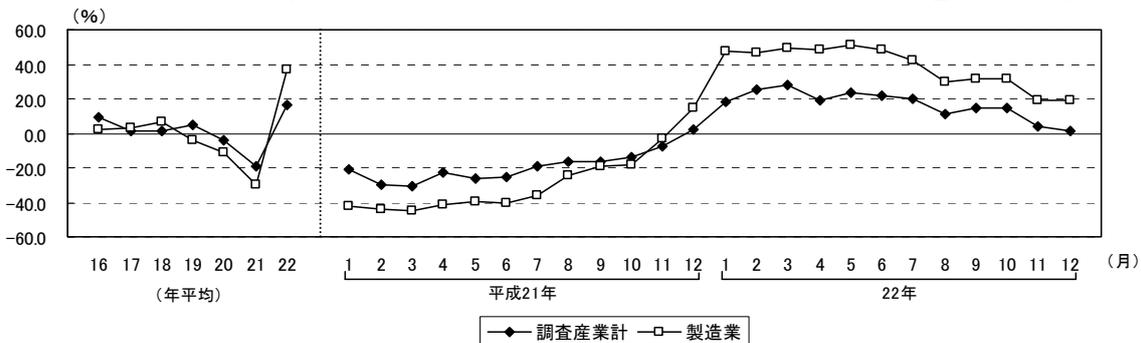
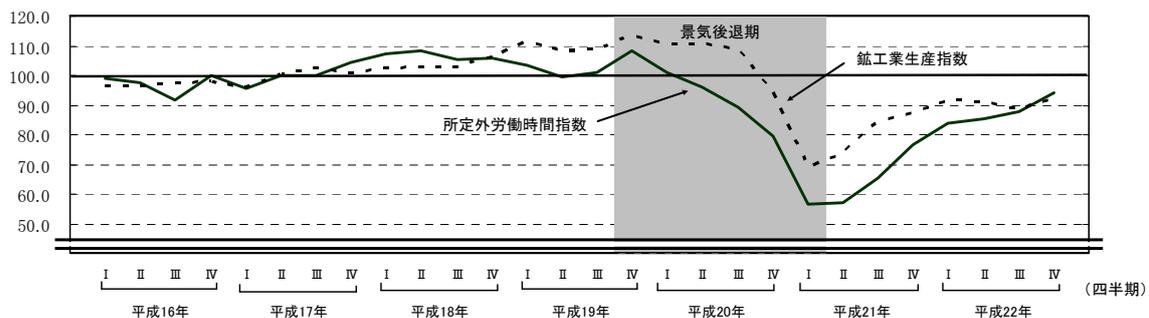


図4 製造業の所定外労働時間指数と鉱工業生産指数の推移（5人以上）



注) 1 景気の後退期は、内閣府経済社会総合研究所の設定による。
 [直近の景気の山] 平成19年10月
 [直近の景気の谷] 平成21年 3月
 2 指数の基準時：所定外労働時間指数（平成17年=100），鉱工業生産指数（平成17年=100）

4 雇 用

常用労働者数は、平成 21 年 5 月から減少に転じ、以降 20 か月連続して減少しており、前年比 1.2%の減少となった。

- (1) 広島県 ⇒ 調査産業全体の常用労働者数は、前年比 1.2%減
 調査産業全体の一般労働者数は、前年比 2.8%減
 調査産業全体のパートタイム労働者数は、前年比 3.5%増
- (2) 全 国 ⇒ 調査産業全体の常用労働者数は、前年比 0.3%増
 調査産業全体の一般労働者数は、前年比 0.4%減
 調査産業全体のパートタイム労働者数は、前年比 2.1%増

表 3 就業形態別常用労働者数（広島県及び全国，調査産業計）

項 目	5人以上				30人以上			
	広 島 県		全 国		広 島 県		全 国	
	実 数 人	前年比 %	実 数 千人	前年比 %	実 数 人	前年比 %	実 数 千人	前年比 %
常用労働者数	974,474	△ 1.2	44,145	0.3	570,360	△ 0.9	26,155	△ 0.4
一般労働者	707,929	△ 2.8	31,861	△ 0.4	440,588	△ 0.7	20,024	△ 0.8
パートタイム労働者	266,545	3.5	12,284	2.1	129,772	△ 1.0	6,131	1.0

図 5 就業形態別常用労働者数の前年比の推移（広島県，調査産業計，5人以上）

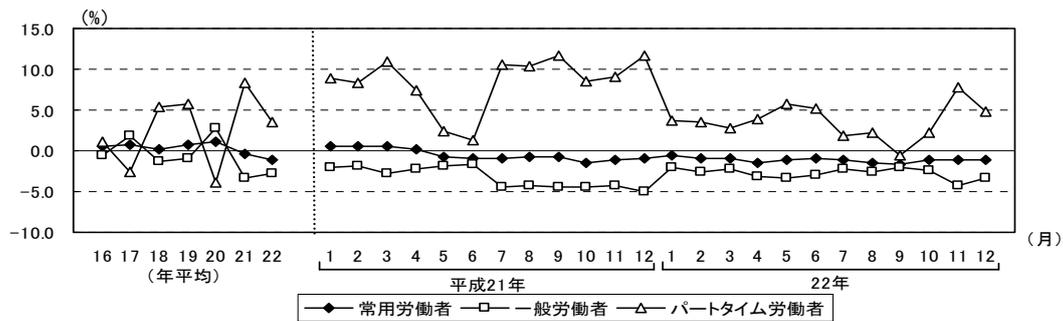


図 6 パートタイム労働者指数及びパートタイム労働者比率の推移（広島県，調査産業計，5人以上）

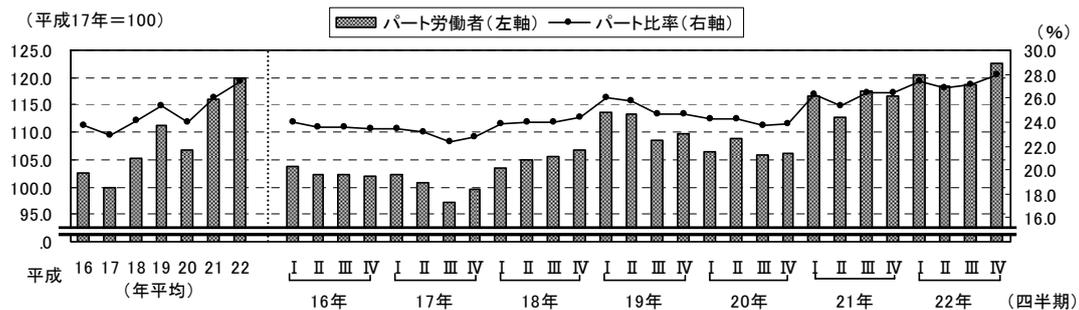


図 7 常用労働者の前年比に対する産業別寄与度の推移（広島県，調査産業計，5人以上）

